

龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030 後期基本計画策定に向けた政策提言書

現在、後期基本計画の策定中である「龍ヶ崎みらい創造ビジョン for2030」では、人口減少と少子高齢化の進行を重要な課題として捉え、若者世代の定住促進や子育て世代の転出抑制に向けた施策を展開することとしています。

人口減少の抑制に向けては、子育て世代の転出抑制のみならず転入促進を図ることが肝要であり、市民が安心して子どもを育て、市内で働き、移動に困らず住み続けられる環境を整えることが必要です。

そのためには、子育て支援や医療・福祉の充実、住環境整備、雇用の場の確保、公共交通の再構築など、生活基盤全体を支える施策を計画的に進めることが求められます。

また、地域資源を活用した戦略的な土地利用や交流機能の強化を通じて、にぎわいを生み出し、定住人口と交流人口の双方を増やしていくことも重要です。

以上の観点から、下記の提言項目を後期基本計画に盛り込み、具体的かつ重点的に推進することを提言します。

記

提言項目

- 1 身近な地域における子どもの居場所や子育て支援拠点の整備・充実を図ること
- 2 誰もが安心して生活ができる地域医療・高齢者福祉体制の充実を図ること
- 3 若者の移住・定住を見据えた住環境整備と空き家等の活用を推進すること
- 4 住宅、産業、交流機能を視野に入れた戦略的な土地利用を推進すること
- 5 公共交通に関する市民ニーズを適切に反映し、市内全域で平等に利用できる交通体系の構築を推進すること

以上

令和8年5月22日

龍ヶ崎市議会

提言項目とその具体的な取組事項

1 身近な地域における子どもの居場所や子育て支援拠点の整備・充実を図ること

具体例

- ・各小学校区におけるコミュニティセンターや空き教室等を活用した子どもの居場所づくり
- ・子どもが伸び伸びと遊べる環境づくり（ボール遊び、アーバンスポーツができる環境）
- ・地域の実情や市内全体の配置バランスを踏まえた子育て支援拠点の整備

2 誰もが安心して生活ができる地域医療・高齢者福祉体制の充実を図ること

具体例

- ・小児科医療誘致体制の確保
- ・医療機関の新規開設に対する支援制度の構築

3 若者の移住・定住を見据えた住環境整備と空き家等の活用を推進すること

具体例

- ・駅周辺や生活利便性の高い地域への居住環境の構築
- ・空き家活用の新たな仕組みづくり（お試し居住制度等）
- ・空き店舗等を活用した若者の交流活動拠点の整備

4 住宅、産業、交流機能を視野に入れた戦略的な土地利用を推進すること

具体例

- ・美浦・栄線バイパス整備効果を見据えた企業誘致活動等の強化による雇用の場の確保に向けた取組の推進
- ・駅周辺や美浦・栄線バイパス沿線、市街地縁辺部ゾーンにおける定住・交流人口の増加につながる拠点形成の推進

5 公共交通に関する市民ニーズを適切に反映し、市内全域で平等に利用できる交通体系の構築を進めること

具体例

- ・A I オンデマンド交通の市内全域での実施の検討
- ・利用者と潜在的な利用者の双方のニーズ調査の実施
- ・竜ヶ崎線等を含む持続可能な公共交通のあり方の検討